

建築士の日 社会貢献活動「世界に一つの垂直の庭でお手入れ実習」報告

山口支部

昭和63年に7月1日を建築士の日に制定し、今年で36回目を迎えました。

山口支部では、建築士の日を記念して、毎年清掃活動を行っており、今年度は、7月16日に3回目となる、新山口駅南北自由通路に設けられた「垂直の庭」のお手入れ実習を行いました。

山口支部会員に加え、他支部の会員や一般の方も参加され、総勢34人で、各自剪定鋏を持ち寄り、垂直の庭に取り付き、枯れた葉っぱや雑草を取り除きました。

金子支部長をはじめ日ごろからボランティアでお手入れをされている方々から、枯れた葉っぱと若い葉っぱ（色が似ているので、つい切り取りたくなる）の見分け方や切り取り方を教えて頂き、お手入れ作業にいそしみました。

手の届く範囲での作業でしたので、短時間でお手入れ実習を終え、新山口観光交流センターの二階にある「交流活動ホール」において「話題の夜の勉強会」を行いました。

山口市のご担当者から、来年4月施行の建築基準法・建築物省エネ法の改正についての説明と、工事中の湯田温泉パーク（愛称：湯田温泉「こんこんパーク」）の概要についての説明を受けました。

湯田温泉「こんこんパーク」は、令和7年4月に供用開始が予定されており、イメージ動画が山口市のホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。行ってみたいくなりますよ。

こんこんパーク で検索

